

年
表

西暦	年度	歴代校長	PTA会長	市川市立第二中学校 (○校舎等施設関係)	一般事項等 (○市川市関係)
一九四六	昭和21	昭和21		市川市立第二中学校創立 真間小を借用して開校 市内新制中学校初の対抗野球大会 父母と先生の会(P.T.A.)発足総会 『玉藻』(P.T.A.会誌)創刊	日本国憲法公布 当用漢字表・現代かなづかい告示 市川市教員組合発足 教育基本法・学校教育法公布 児童福祉法公布 六・三制実施 男女共学 全国新制中学校発足 市川市立第一・二・三・四・五中新設
一九四七	昭和22	昭和22		新校舎落成(4教室) 二学年のみ移転 須和田二ノ四三〇(現 須和田二ノ三四ノ一) 「市川二中学校内新聞」創刊 須和田で第一回体育祭・バザー開催 五中廃校・二中に併合 学区変更 校舎(7教室)増築完成 全年年須和田校舎(兵舎を含む)での発足 生徒会初の規約制定	義務教育漢字八八一字発表 教育委員会法公布 新制高校発足 文部省・教科書検定基準を決定 ○大柏村、市川市に合併 大柏中、市川五中に改称 新制大学発足 湯川秀樹ノーベル賞受賞(日本人初)
一九五〇	25	25	高山徳治	千葉県教員の配置転換(二中七名転出) 庭球 市川市中学大会で女子優勝、男子準優勝 校歌完成(真間小講堂にて発表会) 市内中学校駅伝大会優勝	○富貴島小創立 児童憲章制定 対日講和条約 日米安全保障条約調印 独立回復 ○国府台小、若宮小創立 ベビーブーム世代入学で小学校教室不足深刻化 NHKテレビ日本放送開始 ○平田小創立 日教祖・全国で教育二法反対大会 学校給食法公布 自由民主党発足 55年体制
一九五五	30	30	高橋幸夫	校舎(4教室)増築完成 校庭整備のため運動会中止して遠足 二中校庭から古代住居跡発見	○鬼高小、稲荷木小創立 経済白書「もはや戦後ではない」 国連総会、日本国連加盟
一九六〇	35	35	小倉貞二	市立養護学校創立、特殊学級生徒全員転出 ○運動場整備スタンド完成 ○体育館新設 四六五、五〇〇完成 女子制服決まる	○菅野小、市立養護中学校創立 文部省道徳教育実施要領通達 小中学校の定員を一学級50人と規定
一九六五	40	40	福原健夫	市内陸上競技大会 男子優勝 水泳指導開始(菅野小にて) 生徒会 体育クラブ結成	○六中創立 メイトル法実施(尺貫法廃止) 所得倍増計画 カラーテレビ日本放送開始
一九七〇	45	45	宇津木勇	第一次ベビーブーム世代入学で生徒急増 ○鉄筋校舎一、〇二九㎡完成 市内中学校卓球大会 男子団体優勝 春季市民バレーボール大会 男子優勝 女子準優勝 給食開始(ミルク) 校内合唱コンクール開始	○連人間衛星ポストーク一号 文部省中学二・三年対象に全国一斉学力テスト 義務教育・教科書無償措置法公布 ○七中創立
	46	46	石丸一	市内中学校総合体育大会 卓球 男女共団体優勝 バレーボール 男子優勝、相撲優勝 市内弁論大会優勝 市内中学校バスケットボール新人戦優勝 生徒会誌『すわだ』創刊 市川市指定生徒指導研究校となる(三年連続) NHKより放送教育研究校を委嘱さる 市内中学校総合体育大会 総合優勝 モルタル校舎 講堂修理完成	○宮久保小創立 明治百年記念式典 大学紛争で学園荒れる 中学校学習指導要領を改定、告示 米アポロ11号月面着陸 日本万国博覧会(大阪) ○二俣小創立 円、変動相場制へ
	47	47	石川忠育	新体育館一、一五〇㎡完成 市内陸上競技大会 男女とも優勝 市内バスケットボール、卓球大会 市内バレーボール大会 女子優勝 共に男子優勝	○市立養護高校創立 ○中国分小 曾谷小創立 沖縄県発足「列島改造論」 日中国交正常化 ○市立養護小学校創立 ○大町小創立 ○県立葛南工業高創立 第一次石油ショック
	48	48	東谷清	父親学級開催	

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	鈴木昌男	須貝直康
一九七五	50	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	51	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	52	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	53	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	54	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	55	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	56	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	57	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	58	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	59	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	60	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	61	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	62	鈴木昌男	須貝直康
一九八〇	63	鈴木昌男	須貝直康
一九九〇	64	鈴木昌男	須貝直康
一九九〇	65	鈴木昌男	須貝直康
一九九〇	66	鈴木昌男	須貝直康
一九九〇	67	鈴木昌男	須貝直康
一九九〇	68	鈴木昌男	須貝直康
一九九〇	69	鈴木昌男	須貝直康
一九九七	70	鈴木昌男	須貝直康

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	菅原尚	山元国雄
一九七五	50	菅原尚	山元国雄
一九八〇	51	菅原尚	山元国雄
一九八〇	52	菅原尚	山元国雄
一九八〇	53	菅原尚	山元国雄
一九八〇	54	菅原尚	山元国雄
一九八〇	55	菅原尚	山元国雄
一九八〇	56	菅原尚	山元国雄
一九八〇	57	菅原尚	山元国雄
一九八〇	58	菅原尚	山元国雄
一九八〇	59	菅原尚	山元国雄
一九八〇	60	菅原尚	山元国雄
一九八〇	61	菅原尚	山元国雄
一九八〇	62	菅原尚	山元国雄
一九八〇	63	菅原尚	山元国雄
一九九〇	64	菅原尚	山元国雄
一九九〇	65	菅原尚	山元国雄
一九九〇	66	菅原尚	山元国雄
一九九〇	67	菅原尚	山元国雄
一九九〇	68	菅原尚	山元国雄
一九九〇	69	菅原尚	山元国雄
一九九七	70	菅原尚	山元国雄

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	加藤吉太郎	原田保弘
一九七五	50	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	51	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	52	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	53	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	54	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	55	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	56	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	57	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	58	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	59	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	60	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	61	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	62	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	63	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	64	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	65	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	66	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	67	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	68	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	69	加藤吉太郎	原田保弘
一九九七	70	加藤吉太郎	原田保弘

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	中山廣璋	田中啓之
一九七五	50	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	51	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	52	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	53	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	54	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	55	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	56	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	57	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	58	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	59	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	60	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	61	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	62	中山廣璋	田中啓之
一九八〇	63	中山廣璋	田中啓之
一九九〇	64	中山廣璋	田中啓之
一九九〇	65	中山廣璋	田中啓之
一九九〇	66	中山廣璋	田中啓之
一九九〇	67	中山廣璋	田中啓之
一九九〇	68	中山廣璋	田中啓之
一九九〇	69	中山廣璋	田中啓之
一九九七	70	中山廣璋	田中啓之

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	秋元茂樹	米倉一博
一九七五	50	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	51	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	52	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	53	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	54	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	55	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	56	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	57	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	58	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	59	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	60	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	61	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	62	秋元茂樹	米倉一博
一九八〇	63	秋元茂樹	米倉一博
一九九〇	64	秋元茂樹	米倉一博
一九九〇	65	秋元茂樹	米倉一博
一九九〇	66	秋元茂樹	米倉一博
一九九〇	67	秋元茂樹	米倉一博
一九九〇	68	秋元茂樹	米倉一博
一九九〇	69	秋元茂樹	米倉一博
一九九七	70	秋元茂樹	米倉一博

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	飯島三千夫	富井永
一九七五	50	飯島三千夫	富井永
一九八〇	51	飯島三千夫	富井永
一九八〇	52	飯島三千夫	富井永
一九八〇	53	飯島三千夫	富井永
一九八〇	54	飯島三千夫	富井永
一九八〇	55	飯島三千夫	富井永
一九八〇	56	飯島三千夫	富井永
一九八〇	57	飯島三千夫	富井永
一九八〇	58	飯島三千夫	富井永
一九八〇	59	飯島三千夫	富井永
一九八〇	60	飯島三千夫	富井永
一九八〇	61	飯島三千夫	富井永
一九八〇	62	飯島三千夫	富井永
一九八〇	63	飯島三千夫	富井永
一九九〇	64	飯島三千夫	富井永
一九九〇	65	飯島三千夫	富井永
一九九〇	66	飯島三千夫	富井永
一九九〇	67	飯島三千夫	富井永
一九九〇	68	飯島三千夫	富井永
一九九〇	69	飯島三千夫	富井永
一九九七	70	飯島三千夫	富井永

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	宮本勉	加川明良
一九七五	50	宮本勉	加川明良
一九八〇	51	宮本勉	加川明良
一九八〇	52	宮本勉	加川明良
一九八〇	53	宮本勉	加川明良
一九八〇	54	宮本勉	加川明良
一九八〇	55	宮本勉	加川明良
一九八〇	56	宮本勉	加川明良
一九八〇	57	宮本勉	加川明良
一九八〇	58	宮本勉	加川明良
一九八〇	59	宮本勉	加川明良
一九八〇	60	宮本勉	加川明良
一九八〇	61	宮本勉	加川明良
一九八〇	62	宮本勉	加川明良
一九八〇	63	宮本勉	加川明良
一九九〇	64	宮本勉	加川明良
一九九〇	65	宮本勉	加川明良
一九九〇	66	宮本勉	加川明良
一九九〇	67	宮本勉	加川明良
一九九〇	68	宮本勉	加川明良
一九九〇	69	宮本勉	加川明良
一九九七	70	宮本勉	加川明良

西暦	年度	歴代校長	PTA会長
一九七四	昭和49	加藤吉太郎	原田保弘
一九七五	50	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	51	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	52	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	53	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	54	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	55	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	56	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	57	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	58	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	59	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	60	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	61	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	62	加藤吉太郎	原田保弘
一九八〇	63	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	64	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	65	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	66	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	67	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	68	加藤吉太郎	原田保弘
一九九〇	69	加藤吉太郎	原田保弘
一九九七	70	加藤吉太郎	原田保弘

市川市立第二中学校

(○校舎等施設関係)

一般事項等

(○市川市関係)

○時計台誕生
○進路指導の市川市教育委員会研究指定校(三年連続)
○鉄筋校舎 一四七九㎡ 12教室 完成

○給食調理室 二八八㎡完成 完全給食開始
○特殊学級設置
○市内駅伝大会優勝
○校内弁論大会
○プレハブ教室 2室設置
○プレハブ教室 2室設置

○特殊学級を白百合学級と改称
○全日本バスケットボール大会 ベスト8
○全日本男子バレーボール選手権大会出場
○サッカー関東大会進出
○第一回全国ジュニアオリンピック春季水泳競技会 平泳第一位
○プレハブ教室 10室設置

○鉄筋校舎 約二、〇〇〇㎡ 14教室、屋上プール完成
○県吹奏楽コンクール二部優勝
○校庭整備完了
○市内陸上新人戦 100m走優勝
○中国薬山市使節団 二中訪問
○旧校舎 内部塗装完了
○二中地区生徒指導対策協議会始まる
○プレハブ教室 4室設置

○旧校舎 外部塗装完了 雨水貯留施設完成
○中学生芸術文化教室開かれる
○フェンス・給食室あたり改修
○第二次ベビーブーム世代入学生徒急増 31学級
○第28回全国新聞教育研究大会 PTA新聞「二中」を公開
○三年卒業旅行(デイズニールランド)開始
○体育館・校舎外部塗装完了
○女子ハンドボール県大会優勝 関東大会出場
○サッカー部 県大会優勝

○正面玄関 事務室 クラブ室改修
○四十周年記念式典
○姉妹都市ガーディナー市、教育交流訪問始まる
○サッカー部 関東大会出場
○部活援助基金設立(PTA)

○プレハブ校舎 4室解体
○校則見直し委員会発足
○「進路指導協議会」開催
○全国吹奏楽コンクール関東大会で金賞
○外国人教師の招聘始まる
○コミュニケーションスクールの導入
○ハンドボール女子 県大会ベスト3
○屋外用時計設置 B棟11教室改修
○読書指導
○コンピュータ教育
○職員室全面改修 体育館改修(塗装、照明)
○放送室全面改修
○ハンドボール女子 県大会ベスト8

○情報基礎部門の県教委研究指定校となる(二年連続)
○給食室ボイラー交換工事
○学校週五日制スタート(第二土曜日休校)
○第一回 家庭教育学級開級式

○焼却炉の新設工事
○テニス部県大会優勝 関東大会出場
○阪神大震災義援金 毎月二回の週休五日制実施(第一、四土曜日休校)
○ライフカウンセラー制の導入
○カバン自由化
○体育館床壁改修 A棟天井改修
○管理室に空調設置
○二中クリン大作戦 学区地域の美化活動
○全国中学選抜水泳競技会 男子50m自由形大会新
○美術・技術室の屋根改修
○体育館屋根改修 プール濾過機の改修

市川二中同窓会再発足
創立五十周年記念式典
「市川二中五十年史」発刊

○北方小、県立行徳高創立
○新浜小創立
○女子の大学進学率、男子を超える
○ベトナム戦争終結
○各種学校を専修学校に格付け
○ロッキード事件

○中小学校の塾通い五人に一人
○百合台小、県立市川東高創立
○小・中学校の学習指導要領改定、告示
○富美浜小創立
○成田国際空港開港 日中平和友好条約調印
○第一回国公立大学共通一次試験実施

○柏井小、大洲小、幸小、下貝塚中、高谷中、福栄中、
東京サミット
創立市川北高創立

○新井小、南新浜小、大野小、東国分中創立
○校内暴力の社会問題化
○塩焼小、稲越小、塩浜小、県立市川南高創立
○校内暴力で中学・高校卒業式へ警官立会い、五二八校
○塩浜中、大洲中創立
○中学社会科歴史教科書に日中戦争侵略記述の復活申請
○大和田小創立

○県立市川養護学校(小・中・高)創立
○福栄小、南行徳中、県立市川西高創立
○つくば85科学万博開催
○男女雇用機会均等法
○妙典中創立

○青函トンネル、瀬戸大橋開通
○リクルート事件
○昭和天皇崩御 元号「平成」となる
○消費税スタート

○文部省 教育用コンピュータ整備五カ年計画
○湾岸戦争 東西ドイツの統合
○バブル崩壊
○ソ連邦崩壊
○地球サミット
○55年体制崩壊

○阪神大震災発生
○地下鉄サリン事件
○終戦後50年
○病原菌「O1157」問題発生

○文部省 教育改革プログラム発表